



Metro
Edmonton
Japanese
Community
School

コミュニティスクールニュース 2010年3月号

THE ASSOCIATION OF METRO EDMONTON JAPANESE COMMUNITY SCHOOL

代表者 守田幸男(会長) 9443 Ottewell Road, Edmonton AB T6B 2E1 TEL: 780-466-3278

借用校舎 RICHARD SECORD SCHOOL 4025-117 St

URL: <http://www.ualberta.ca/~tkin/MEJCS-index.htm>

<会長からのメッセージ>

2009年度も、教師会、保護者、役員会、皆さん全員のご協力で無事終える事ができました。改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

おかげ様で子供達は、1年1年着実に日本語能力を身に付けており、喜ばしい限りです。小学中学と日本語学校を続けていく事は、家庭内での宿題やボランティアなど、親子とも大変な努力を必要とします。それを乗り越えて卒業していく子供達にとって、この補習校で学んだことは、将来きっと為になると信じています。

2009年度も、例年通り、入学式(始業式)、書道教室、運動会、ヘリテージ祭、サマーキャンプ、学芸会、保護者研修会、弁論大会、年報の発行、作品集の発行、そして卒業式(終業式)と、様々な行事がありました。また、新しい取り組みとして、避難訓練とロックダウンの訓練も行いました。役員の一員としては、全ての行事を無事終える事が出来た事に一安心しています。

2010年度も、子供達が楽しく、充実した学校生活を送れる様、関係者全員のご協力を宜しくお願い致します。

1週間の休みの後、来年度は、4月9日(金)にスタートします。どうぞ良いスプリングブレイクをお過ごし下さい。2週間後また元気にお会いしましょう。

4月16日(金)には年次総会がありますので、ご出席下さい。万一出席できない方は、既に連絡した通り、委任状を提出して下さい。

後援会会長 守田幸男

<校長からのメッセージ>

三学期最後の、そして2009年度最後の三月は、行事盛りだくさんの月でもありました。今月もいろいろな行事が盛りだくさんでした。まず、最初の週には、一日体験入園・入学が行われました。わずかな時間でしたが新年中に11名、年長入園希望に10名、新1年生に9名が参加しました。毎週、プレスクール、年中、年長それぞれのクラスでがんばっているからでしょう、子ども達も教師たちも楽しんですごせました。新年度がとても楽しみです。2週目には、恒例の弁論大会がありました。今年も、9人の六年生と4人の中学二年生の高いレベルでの弁論大会が行われたように思います。昨年のニュースレターでもふれたのですが、毎年あまりの堂々とした弁論発表ぶりに、あんなに小さかった生徒達がここまで成長するのかと驚愕というのは大げさですが感動をもって見ているのですが、今年もまさにそのような弁論大会が行われました。(今年は、担任としてもいう立場でもの参加で

したので、やきもきしながら見ていたのは否めませんが、...)これも毎年お伝えしているのですが、もっとさらに多くの人に見ていただきたいとそう思います。高学年、中学生になるとこんなに立派になるのだということを知ってもらいたいし、それをそのままお子様に重ね合わせてほしいのです。来年度はぜひさらなるご参観を期待しております。審査員として弁論大会に参加していただいた、常田前校長先生、朝居さん、守田会長、長倉先生ありがとうございました。そして、弁論大会の設定に携わっていただいたジャクソンさんをはじめ、お手伝いの皆様ありがとうございました。最優秀賞の伊藤勇希君、優秀賞のクインタ美歌さん、おめでとうございました。

最後の日には作品集のお渡しもあります。今年も順調に作品集の発行にいたりしました。伊藤さん、ジャクソンさん、各学年代表の保護者の方々、長倉先生が中心になってハードコピーの作品集が出来上がりました。ありがとうございました。

3月26日をもちまして2009年度も終わりとなります。今年も、修了式に加え、6年生の生徒のために小学校の卒業式も一緒に行うことを決めました。それらの生徒には小学校の卒業証書が授与されます。また、修了式では各生徒に「在学証書」を授与し、年間を通じて一回も休まなかった生徒には「皆勤賞」を、また、本校の特別プログラム「漢字の達人」で、自分の学年のレベルまで到達した生徒には「特別賞」を授与します。

生徒のみなさん、一生懸命授業に参加し、宿題をがんばりました。保護者の皆様には、しっかり宿題を見ていただきました。そして、当番などのボランティアとして補習校を盛り上げていただきました。保護者の皆様の一年間のサポートお礼申し上げます。また、毎週生徒の学習を計画し、より充実したクラス作りを実行していただいた先生方、お疲れ様でした。毎月毎月、より充実していく授業は頼もしい限りでした。私自身、中二の担任と校長という二足のわらじで一生懸命補習校に尽くしてきたつもりでおります。しかしながらまだまだ足りないところがあったかと思えます。それでも何とか今年度を終えることができたのは、役員会、保護者、教師会のサポートがあったからこそと感謝しております。来年度も、教師会、役員会の協力と共に、さらなる補習校の飛躍を目指したいと思っております。校長に就任して一年と五カ月にしかなりませんが、就任以来何度も口にしておりますように、保護者の皆様、役員会、教師会が三位一体となって初めて『エドモン

トン補習校』が補習校らしく、そしてコミュニティー
スクールらしく機能するという思いは変わっておりま
せん。そして、この一年を振り返るとき、実にうまく
いったのではないかと感じております。補習校は
皆さんの楽しい補習校です。これから変わらずに、
補習校にかかわるのであれば、楽しくかかわっていき
ましょう！

来年度は4月9日（金）より、始まります。短い春休
みではありますが、ご家族で楽しい時を過ごされてく
ださい。皆さんと笑顔であうことを楽しみにしていま
す。

校長 坂口 宗

<校長からのメッセージ2>

3月をもって、浅野先生、田中先生の計2名の教師が
辞めることになりました。これまで保護者の皆様には
たいへんお世話になりましたこと、感謝申し上げます。
二人とも、いつかまた何らかの形で生徒のために役立
つことができると願っております。

<保護者便り>

皆さんは、よく眠れていますか？私は、睡眠障害でも
う何年もまともに眠れていません。こうして原稿を書
いている今も早朝4時20分です。眠りについてから
2時間半程で目が覚め、そのあと3時間も眠れないの
で、ならば今のうちにとパソコンに向かいだしたとい
うわけです。

眠ろうと思ってから何時間も眠れなかったり、すぐに
寝つけても1~2時間程で起きてしまい、その後何時
間も眠れなかったり、2時間毎に目が覚めたりと症状
はその日によって様々なのですが、ぐっすり眠れない
のです。

日本に帰る時の飛行機の中、少しでも眠る事が出来れ
ばどんなに楽になるだろうと、いつもぐっすり眠って
いる人たちを横目に羨ましく思っています。

色々試してみましたが、未だに私に合った方法が見つ
かりません。どなたか良い方法をご存知でしたら御教
授下さい。

ヴァン

初めまして、小林麗（うらら）と申します。インド人
の夫とともにエドモントンに移ってきてから、18年
になります。補習校では、小5の娘（宇奈：うな）と
小3の娘（真矢：まや）が、プレイスクールの時から
お世話になっています。

ところで、つい先日、上の娘が「日本語学校やめた
い」と言い出しました。「とうとう来たかっ」と思い
つつ、動揺を隠して理由を尋ねれば、他の友人たちが
楽しくつるんで遊ぶことも多い金曜日に勉強なんてい
やだ、とのこと。同情は禁じえないものの、「日本語

の新聞や本を自力で読めるようになるまでの日本語
力」という雄大な目標を掲げている母としては、補習
校からの退校をあっさり認めるわけにはいきません。
学年が上がって日本語が難しくなればなるほど、ま
た外の世界が広がって誘惑が増えれば増えるほど、金
曜日の補習校を重荷に感じることも増えてくるでしょ
う。思春期間近の年齢にもなれば、「大事だからやら
なきゃだめなの」という親の一言だけで勉強を続けさ
せることは、もうできなさそうです。

説得に努めた結果、とりあえず「日本語学校のまん
がを全部読み終えたらやめる」というところまで延長
に漕ぎつけました。が、やめたい攻撃はこれからもま
ずますます激化していくはずで。雄大な目標はとりあ
えず置いておいて、これからは、いかに日本語の魅力を
アピールし自分から勉強したいという気持ちにさせて
いくか、が大きな課題です。補習校図書館のまんがの
蔵書の多さが心の支えながら、これからのバトルを思
うと頭の痛い毎日です。子育てって、いつになったら
楽になるんでしょう…。

小林 麗



<第4回校内弁論大会の審査員として>

3月12日、毎年恒例の校内弁論大会が、役員会はじ
め、保護者有志の皆様の前準備や当日の会場設営な
ど、心配りの行き届いたお世話をいただき無事に終了
しました。

最優秀賞の伊藤勇希さん、優秀賞のクインター美歌さ
ん、おめでとうございます。

日本語学校高学年の生徒にとっては、一年の最後を飾
る弁論大会。常田先生、守田会長、朝居さんとともに
審査員席で、ひとりひとりの弁論を聞きながら、正直
「うわー、すごいなあ」と思いました。

みんなが選んだ題材は、それぞれ一番言いたいこと
のあるテーマや、個人的な経験や知識の裏打ちのあるテ
ーマで、個性がよく生きた内容だったと感じました。
自分の好きなことについて語るときの生き生きした様
子、自分の意見を堂々と述べる様子に感動しました。
内容の濃さもさることながら、原稿をほとんど暗記し
たり、読みこなしていたりして、聴衆をしっかりと見
ながら話した生徒さんが例年より多く、話し方賞の受賞
者が多く出ました。聴衆の目を見ながら話す、前の方
だけでなく、左右の聴衆にも話しかけるなど、感心し
ました。また、今年は、特に小学校六年生の生徒さん
がよく頑張ったという印象も受けました。常田先生か
ら、自分の知っていた生徒さんの学力からとても大き

く成長しているのに驚いたという喜びの感想を聞きました。私も、努力、成長という点では、全員に賞をあげたいほど、みんな頑張ったと思います。

冬休みから取り組んで、一月、二月と担任の先生方から、作文がなかなか書き進まないなどの声も聞きました。生徒さんたちの悩みはさぞかしで、こんなに負担になることを強いているのはよくないのではなどと思うこともあります。でも、やり終えた参加者一堂の満足そうな顔や自信のついた様子を見ると、ちょっと苦しいけれど、日本語の勉強だけにとどまらない大きな成果の得られる学習行事だと思います。来年も生徒の皆さんの健闘を期待しています！

長倉由紀子

常田先生から下記のような講評をいただきました。

かれこれ10年以上この学校の弁論大会で発表を聞いてきましたが、その発表の素晴らしさに私はいつも感心させられてきました。ですから、今回もとても楽しみにしておりましたが、今年も例外ではなく、感動を新たにすることができました。生徒の皆さんは本当によく頑張ったと思います。日頃の日本語の勉強の成果が見事に現れていると感じました。

生徒の皆さんは題材を選ぶのが上手です。ペット、趣味、最近起こったこと、考えたことなど、身近なところから題材を取り上げています。どの弁論もユニークな視点に立った内容でしたし、話の展開にも工夫がされて主張もはっきりしていました。発表者の綿密な観察やかなりのリサーチがなされたと窺える内容のものも多くありました。聞き終わって「なるほど！おもしろい！」と納得させられるものばかりでした。

弁論では聞き手に「話しかける」ことが重要ですが、原稿を「読んだ」発表者もあり、発表の仕方について、もう少し時間をかけて練習したほうがよいと思いました。そんな中、内容をほとんど覚えて発表した人が3、4人いて印象的でした。

ほとんどの発表者が大きな声で話してくれましたが、全般に話すスピードが少々速かったように感じました。間を取りながらもう少しゆっくりと話した方が説得力も増すと思います。もっと表情を豊かにしたり、話し方に抑揚をつけたり、ユーモアやジェスチャーを交えたらさらに良くなるでしょう。きちんとした態度で話すということも大事です。

今後の発表のために、以上のことを参考にしてください。来年は、いっそう良い弁論を披露できるよう頑張ってください。

楽しく、おもしろい弁論を聞かせてもらいありがとうございました。

<カジノコーディネーター募集>

秋のカジノボフアンドレイジングを取り仕切るコーディネーターを募集しています。英語が出来る方。貴方の

旦那様や奥様にも聞いてみてください。是非、守田まで応募下さい。

役員会

<ボランティア募集>

会則と校則の整理、ストラテジックプランニング、奨学金委員会に協力してくださるボランティアの方を募集しています。詳細は後日発表します。興味のある方はブルースさんまでお知らせください。

bruce@interbaun.com

<リチャードセコード校カストリアンより>

入り口入ったすぐの所、自動販売機を挟んで2つプラスティックのベンチ（ロスト&ファンドの入れ物）が置いてありますが、曲がるなどの損害を与える恐れがあり、あれは長時間座るためのものではありませんのでご理解ください。2～5分であれば使用していただいてもかまいませんが、長時間座る予定であれば、木のベンチやスタッフルームを利用ください。ご協力をお願いします。

役員会

<弁論大会>

3月12日（金）体育館にて、中学生4名、小6年生9名、計13名による弁論大会が行われました。今年ほどの作品もすばらしく、審判員を迷わせるほどでした。今年も、いろいろな学年の父兄の方々より聴衆いただき、本当に良かったと思っております。有難うございました。また、今回ボランティアとして参加いただいた小林さん、ランドリーさん、会場設定を手伝っていただいた多くの父兄の方々本当に助かりました。お礼を申し上げます。作品指導をされた担任の先生方、特別審査員でお越しく下さいました常田先生、取りまとめていただいた長倉先生、本当に有難うございました。そしてお疲れ様でした。何より頑張って素晴らしい作品を作り上げた生徒一人一人に大きな拍手を送ります！

役員会

<作品集>

今年も素晴らしい作品集が出来上がりました。一年間の集大成です。皆さん是非じっくりと、自分のお子さんの作品はもちろん、他のお子さんの作品も読んで下さいね。楽しく、可愛らしく、アイデアたくさんすばらしい作品が集まりました。学年の作品を取りまとめていただいたクラス代表の方々、コピー、校正、表紙作成、後記作成などなどさまざまなボランティアを担当していただいた父兄の方々ご協力有難うございました。各担任の先生方、ご指導有難うございました。なお、今回の作品集作りでの反省点がありましたらぜひジャクソンまで byjackson@telus.net お寄せください。

役員会

<2010 年度サマーキャンプのお知らせ>

今年度は” 森と植物を知ろう ” というタイトルで多くの参加者の中行われたサマーキャンプですが、来年度の日程が決まりましたのでお知らせします。

日程： 8 月 23 日～26 日

場所： EJCA、時間： 10：00～14：00

課題は後日お知らせしますが、今年もきっと素晴らしい日本語総合教育の場になると思います。今からカレンダーに〇印をつけておきましょう。

役員会

<漢字の達人 合格おめでとう>

今年も多くの達人が誕生しております。

合格おめでとう！来年もがんばりましょう。

- 1 年合格 松尾りんたろう 大久保果也乃
ヒューストン ブラッドリ 渡辺はな
- 2 年合格 松尾りんたろう 小林まや
- 3 年合格 山本ニコラス
- 4 年合格 小林宇奈
- 5 年合格 伊藤真理奈 渡辺健太 山田花鈴
クインター美歌

特別賞（自分の学年まで到達した人）

- 2 年 ヒューストン ブラッドリ 渡辺はな
- 3 年 松尾りんたろう 小林まや
- 4 年 山本ニコラス
- 5 年 小林宇奈
- 6 年 伊藤真理奈 渡辺健太 山田花鈴 クインター
美歌

担当 角谷淳子

<岩川華ちゃん>

先日、3 月 17 日、約一年間の闘病生活にあった岩川華ちゃんが亡くされました。ご家族に向けて追悼・お悔やみのカードを先日スタッフルームにて皆様からご記入いただきました。また、ご香典もお預かりいたしました。早々に岩川先生にお渡ししたいと思います。有難うございました。なお、後日華ちゃんの墓地を訪ねたい方がいましたら添付の地図をご覧ください。場所は、エドモントンの北の方、HWY 37 沿いの Islamic Cemetery という所です。いつでも入れるそうですので。

ジャクソン

<岩川華ちゃんの訃報に接して>

教師一同、岩川華ちゃんのご冥福を心よりお祈りいたします。

今年度の補習校が始まってすぐに、華ちゃんの脳腫瘍という病氣と聞き、驚きましたが、その後、学校にも通い、日本へ行くほど、元気な様子を聞いてほっとしていました。なんとなく、皆このまま治るのではないかと思っていただほどです。それで、このように早く亡くなってしまうのは思わず、悲しみもひとしおでした。でも、お通夜のときに、お会いした様子は、苦しみのかげもなく、とてもきれいな顔でお人形さんが眠っているようでした。岩川先生とご家族が心の痛手から一日も早く立ち直れますよう、教師一同お祈り申し上げます。

教師会

<4 月の当番/ Parent Duty shifts April>

4 月 9 日 渡辺、宇野

4 月 16 日 阿部、ソイヤ

4 月 23 日 フェドロ、安田

4 月 30 日 中津、小林(喜明)

皆様のご協力でも今年度もそつなく学校運営ができました。ありがとうございました。来年度も引き続きよろしくお祈りいたします。

ダンウオールド (437-3457)

<2010 年度会費値上げのお知らせ>

来年度、役員側は多少の会費値上げを考えております。詳しい話は 4 月の総会にてさせていただきますが、大体授業料 2 ドル値上げ (38 ドルから 40 ドルへ)、後援会費 10 ドルから 30 ドルの値上げを予定しております。4 月 16 日の総会に参加くださる様お願いします。もし都合がつかず、欠席される方は必ず 3 月 31 日までにフランキウイズまで委任状を提出してください。(先月のニュースレターのアタッチメントをご覧ください。)

<ニュースレターについて>

ニュースレターへの記事の掲載をご希望の方は、担当のフランキウイズ (yfrankiewicz@yahoo.com) までご連絡下さい。投稿の締切りは第 3 金曜日、発行は第 4 週です。

スクールニュース校正 アデイソン千恵子
編集 フランキウイズ